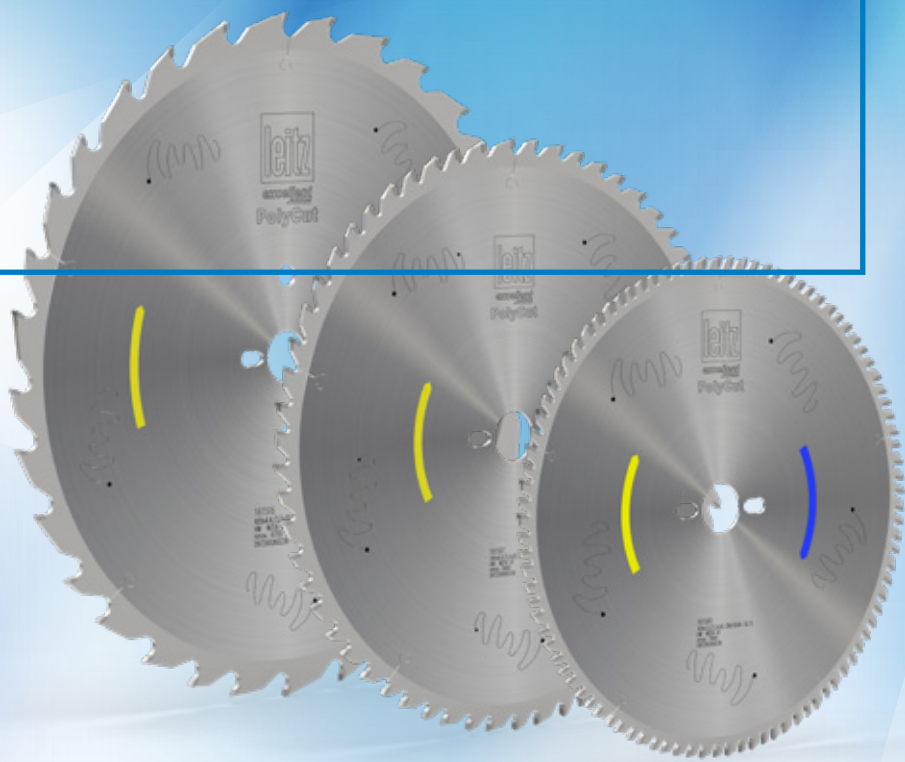


ポリカットチップソー

熱可塑性樹脂のオールラウンダー



熱可塑性樹脂は多様な分野で広く使用されています。その異なる組成のため、加工時に溶融、切削痕、端部の破損が発生しやすい特性があります。

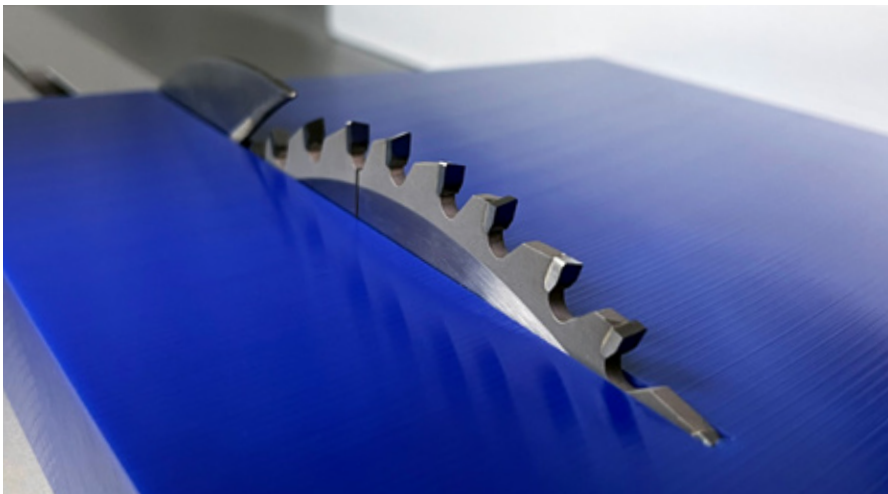
ライツのポリカットチップソーは、これらの高性能素材の精密かつ効率的な加工に革新的なソリューションを提供します。高い表面仕上げ品質を実現し、再加工を最小限に抑え、刃物寿命を延ばすとともに、騒音を低減します。

メリット

- すべての熱可塑性樹脂に対応
- 再加工の削減
- 長寿命
- 低騒音

特長

- 最適化された面取り千鳥刃
- さまざまな厚みの材料に対応した多様なピッチ採用
- レーザーオーナメント
- 最大15回までの再研磨が可能
- 直径300~450 mm
- 標準加工およびパネル加工用チップソー
- ABS、PA、PC、PET、PMMA、POM、PP、PPO、PS、PVCなどの熱可塑性樹脂
- 切断材料 HW



100 %

熱可塑性プラスチックの加工

-80 %

切断痕や刃先の欠けが少
ない

最大 15 回

超硬チップによる再研磨
可能

導入によるメリット …



柔軟性

汎用性

- あらゆる種類の熱可塑性樹脂の加工に対応
- 様々な要件に最適なチップソー
- 標準的なテーブルおよびサイズ調整用チップソー、ならびにパネルサイズ調整用すべてに使用可能



品質と効率性

再作業の削減、最大級のユーザー利便性

- 振動吸収設計により、廃材と再作業の削減
- 切削刃と仕上げの優れた加工品質
- 製造元識別と材料割り当てのための色分け



知識

実証済みの機能をさらに進化

- 充填レーザーオーナメントの採用による振動吸収と騒音低減
- 特殊な刃形により性能が向上

ポリカットチップソー：
高性能素材の最適加工。



www.leitz.org

